
Capela de São Gregório

について

サン・グレゴリオ礼拝堂

レイリア(Leiria)の街道沿いにあるサン・グレゴリオ礼拝堂(Capela de São Gregório)は、八角形の平面をもつルネサンス様式の小さな教会堂です。この教会は、福音史家ヨハネとともにイエスの神性を証明した神学者、ナジアンゾスの聖グレゴリオス(São Gregório Nazianzeno)をまつり、16世紀に建てられたものです。

外観でまず目をひくのは、トスカナ式の柱に支えられたギャラリーで、これが礼拝堂の三方をぐるりと囲んでいます。正門は、キリスト修道院(Convento de Cristo)の教会参事会の中の窓に見られるような、マヌエル様式のモチーフで装飾されています。内部では、身廊は丸天井でおおわれ、18世紀のアズレージョで飾られています。このアズレージョはリスボンのトリナス修道院(Convento das Trinas)に由来するもので、聖グレゴリオスの生涯が描かれています。

問い合わせ先

Largo de São Gregório, Estrada do Prado TOMAR
